

# 立川志の春の【江戸落語会＋落語入門】



芸術・文化

実施  
学校名 **武蔵野市立境南小学校**

日時 **令和6年9月6日（金）**

場所 **ランチラウド（ランチルーム）**

## プログラム概要

- ・立川志の輔師匠の弟子である、真打落語家 立川志の春氏を講師に迎え、落語の説明と小噺、2席の古典落語を楽しみました。
- ・落語入門では、扇子や手拭いの使い方や、目線の置き方、声の出し方の違いによる表現などを学びました。
- ・代表の児童4名が高座に上がり、小噺を披露して大いに盛り上がりました。

## 体験風景

### 1 落語鑑賞



一席目は「牛ほめ」、二席目は「棒鱈」が披露されました。一人で様々な登場人物を巧みに演じ分けるプロの噺家の高座に、児童が引きつけられていました。

### 2 落語入門



熱い蕎麦を食べるときの温度感、食べ物の食感などを伝える仕草や表情、目線の置き方などを教わりました。児童は、講師にならって、持参した扇子を箆に見立てて蕎麦をすする仕草などを実践していました。

### 3 高座体験



代表の児童4名が高座に上がり小噺を披露すると、会場から拍手が沸き起こりました。講師から代表の児童に向けて、お褒めの言葉と共に、表現方法についてアドバイスが送られました。

### 4 質問コーナー



質問コーナーでは、沢山の手が挙がり、落語家になったきっかけや緊張したときの対処法などの質問がありました。1つ1つの質問に丁寧に回答していただき、児童は満足している様子でした。

## 参加した児童の声・反応

- ・とても楽しくてあっという間の2時間でした。僕も落語を上達できるように頑張っていきます。
- ・役になりきるところがすごかったです。迫力もあり、本当に人が変わったように見えました。
- ・細かい仕草や目線など、たくさんのことを学びました。とても楽しい時間でした。
- ・志の春さんのように勇気を出して、みんなに笑ってもらえる落語をできるように頑張りたいと思います。ありがとうございました。